

内令第四百三十九號

特設艦船部隊定員令中左ノ通改正セラル

昭和十六年四月二十六日

海軍大臣 及 川古志郎

特設航空母艦定員表ヲ別表ノ如ク改ム

(別表二葉添)

(内令提要卷一、五〇六頁参照)

内令第四百四十號

特設艦船部隊特修兵配置表中左ノ通改正ス

昭和十六年四月二十六日

海軍大臣 及 川古志郎

特設航空母艦ノ欄ヲ左ノ如ク改ム

内令

四六九

1410

<p>内令第四百四十一號 當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス 昭和十六年四月二十八日</p>	<p>海軍大臣 及 川古志郎</p>
<p>海軍經理學校 兵 曹 (教員) 二人(掌帆兵 高)</p>	
<p>内令第四百四十二號 當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス 昭和十六年四月二十八日</p>	<p>海軍大臣 及 川古志郎</p>
<p>海軍工作學校 主 計 兵 十人</p>	

内 令

四七一

1414

内令

四七二

内令第四百四十三號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十六年四月二十八日

海軍大臣 及 川古志郎

第三艦隊司令部

機 關 兵 曹

一人(特修兵適宜)

水兵、機關兵、主計兵

二人

内令第四百四十四號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十六年四月二十八日

海軍大臣 及 川古志郎

軍艦香取

兵 曹、水 兵

六人(掌砲兵 高二)

1415

内令第四百四十五號

當分ノ間左ノ通各人員ヲ臨時増置ス

昭和十六年四月二十八日

海軍大臣 及 川古志郎

軍艦長門、陸奥、比叡

兵 曹、水兵

六人(掌測的兵(高三))

内令

四七三

1416

内令第四百四十六號

右本籍ヲ横須賀鎮守府ト定メラル

昭和十六年四月二十八日

伊號第十九潜水艦

海軍大臣 及 川古志郎

内令第四百四十七號

右練習兼警備驅逐艦ト定メラル

昭和十六年四月二十八日

横須賀鎮守府在籍

驅逐艦 野分

海軍大臣 及 川古志郎

内令第四百四十八號

驅逐隊編制中左ノ通改定セラル

昭和十六年四月二十八日

海軍大臣 及 川古志郎

内令

四七五

1417

第四驅逐隊ノ項中「萩風」ノ下ニ「野分」ヲ加フ

(内令提要卷一、六八頁参照)

内令第四百四十九號

潜水隊編制中左ノ通改正セララル

昭和十六年四月二十八日

海軍大臣 及 川古志郎

第二潜水隊ノ項中「伊號第十八、」ノ下ニ「伊號第十九、」ヲ加フ

(内令提要卷一、七〇頁参照)

内令第四百五十號

海軍定員令中左ノ通改正セララル

昭和十六年四月二十八日

海軍大臣 及 川古志郎

一等潜水艦定員表其ノ七中「伊號第十七、」ノ下ニ「伊號第十九、」ヲ加フ

(内令提要卷一、三八八ノ二頁参照)

内令第四百五十一號

特修兵教員配置規則中左ノ通改正ス

昭和十六年四月二十八日

海軍大臣 及 川古志郎

特修兵配置表其ノ十六ノ二中「伊號第十七、」ノ下ニ「伊號第十九、」ヲ加フ

(内令提要卷一、四五二頁参照)

内令第四百五十二號

海軍通信隊ノ所屬、名稱、所在地及種別ノ件中左ノ通改正セラレ

昭和十六年四月二十八日

海軍大臣 及 川古志郎

吳海軍通信隊ノ項中

潮 岬 丁

ヲ

中	潮
黒瀬	岬
丙、戊	丁

ニ改ム

内令

四七七

内令

佐世保海軍通信隊ノ項中

佐世保甲、丙、戊		
那	滿	針
那	場	尾
丁	丁	乙

ヲ

四七八

高雄海軍通信隊ノ項中

佐世保甲、丙					
種	穎	博	那	滿	針
子	娃	多	那	場	尾
島				丙、丁、戊	乙
丁	丁	丁	丁		

ニ改ム

新
庄
丁

ヲ

長	新
島	庄
丁	丁

ニ改ム

(内令提要卷一、二九頁参照)

内令第四百五十三號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十六年四月二十八日

海軍大臣 及 川古志郎

横須賀海軍通信隊 (横須賀海軍通信隊水ヶ尻分遣隊ニ充ツベキモノ)

兵 曹、水 兵 十一人 (掌電信兵八)

機 關 兵 一人

吳海軍通信隊 (吳海軍通信隊中黒瀬分遣隊ニ充ツベキモノ)

兵 曹、水 兵 十一人 (掌電信兵八)

機 關 兵 一人

佐世保海軍通信隊 (佐世保海軍通信隊滿場分遣隊ニ充ツベキモノ)

兵 曹、水 兵 八人 (掌電信兵六)

機 關 兵 一人

内 令

四七九

1421

内令

四八〇

内令第四百五十四號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十六年四月二十八日

海軍大臣 及 川古志郎

佐世保海軍通信隊

主計兵	看護兵曹	機關兵曹、機關兵	兵曹、水兵	特務中少尉、兵曹長	分遣隊		
					穎娃博多	種子島	
一人	一人	二人(掌電機兵二)	十人(掌電信兵六)	附 一人	附 一人	附 一人	
一人	一人	二人(掌電機兵二)	十人(掌電信兵六)	附 一人			
一人	一人	二人(掌電機兵二)	十人(掌電信兵六)	附 一人			

1422

内令第四百五十五號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十六年四月二十八日

海軍大臣 及 川古志郎

阪神海軍部

兵 曹、水 兵

九人 (掌電信兵 (特修兵適宜 (暗號) 一六)

機關兵曹、機關兵

四人 (掌機兵 内火 二)

内令

四八一

1423

内令第四百五十六號

右本籍ヲ横須賀鎮守府ト定メラル

昭和十六年四月三十日

軍艦 宇治

海軍大臣 及 川古志郎

内令第四百五十七號

海軍定員令中左ノ通改正セラル

昭和十六年四月三十日

海軍大臣 及 川古志郎

砲艦定員表其ノ七中「橋立」ノ下ニ「宇治」ヲ加フ

(内令提要卷一、三六五頁参照)

内令第四百五十八號

特修兵教員配置規則中左ノ通改正ス

内令

四八三

(内令 自第四百五十三號 至第四百五十五號 ハ後送ス)

1424

内令

昭和十六年四月三十日

海軍大臣 及 川古志郎

特修兵配置表其ノ十三中「橋立」ノ下ニ「宇治」ヲ加フ

(内令提要卷一、四四五頁参照)

四八四

1425